

## 中央労働災害防止協会より会長賞を受賞

IDEC 株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役会長兼社長：船木 俊之）は、国内すべての製造拠点において労働安全衛生マネジメントシステムの認証取得を果たすとともに、安全衛生活動を継続的に向上させる安全文化の醸成に取り組むなど、顕著な成果をあげたとの評価をいただき、中央労働災害防止協会の会長賞を受賞いたしました。

IDEC グループは、「人と機械の最適環境を創造し、世界中の人々の安全・安心・ウェルビーイングを実現すること」をパーパス（存在意義）としております。1945年の創業以来、「人の命を守る」製品やソリューションを提供してまいりました。

今後も社内はもちろんのこと、社会全体の安全・安心・ウェルビーイングの実現に向けた取り組みを推進してまいります。



### 中央労働災害防止協会会長賞について

中央労働災害防止協会の事業活動に深い理解を有し、産業安全及び労働衛生の推進向上に努め、著しい成果を収めるとともに、広く地域又は業界に対しても普及啓発に尽くし顕著な功績が認められた企業又は団体に対して贈られる賞です。



### IDEC グループの安全衛生の取り組み

IDEC は CSR 委員会を立ち上げ、ESG に私たちの強みである「安全 (Safety)」、「品質 (Quality)」を加えた 5 つの分野の専門委員会を設けて、積極的な取り組みを推進してまいりました。また、技術、人材育成、ルール形成、マネジメントという 4 つの側面から、安全への取り組みを推進しております。

2018 年には、国連の専門機関である ILO (国際労働機関) 傘下の ISSA (International Social Security Association) が推進する労働安全衛生の Vision Zero キャンペーン<sup>\*1</sup> に、日本で初めて賛同・登録し、さまざまな取り組みを進めております。Vision Zero が掲げる 7 ゴールデンルールに基づくアプローチにより、職場で働く全ての人々の安全と健康、ウェルビーイングを高め、より安心して働ける職場環境づくりに努めております。

生産現場では、安全衛生・品質・生産性など、職場で各人が気付いた点を報告し改善につなげる社員全員参加の「気付き報告」や、組織横断チームで行う設備や作業のリスク低減のためのリスクアセスメントを実施しております。人材面では、全社員へ安全教育を実施するとともに、セーフティーアセッサ、セーフティーオフィサ資格等の安全資格取得を奨励しており、安全・安心を社会に提案できる人材の育成を図っております。

このリリースに関するお問い合わせ

IDEC 株式会社 経営戦略企画本部 コーポレートコミュニケーション室 元山理映子  
(TEL) 06-6398-2505 (Email) rieko.motoyama@idec.com

ます（2022年4月時点で652名の資格者が在籍）。

また、Vision Zero 活動の一環として、労働安全衛生マネジメントシステムの国際規格であるISO 45001の認証を2019年3月に滝野事業所で初めて取得し、2022年3月に国内の全生産事業所（滝野・福崎・尼崎・竜野・木場）で取得いたしました。今後は、海外拠点においても認証の取得を予定しております。

※1：トップマネジメントが主導し、企業における「安全・健康・ウェルビーイング」を追究するアプローチ。

## 参考情報

### 【安全の資格保有者数】

技術系を対象とした安全知識レベルと設計能力を測る資格

セーフティアセッサ、セーフティベーシックアセッサ、  
ならびにロボットセーフティアセッサ有資格者数  
(2022年4月時点)

547名

管理系を対象とした労働安全マネジメントに関する知識と遂行能力を測る資格

セーフティオフィサ有資格者数  
(2022年4月時点)

105名

### 【Vision Zero 7 ゴールデンルール到達度の推移】

